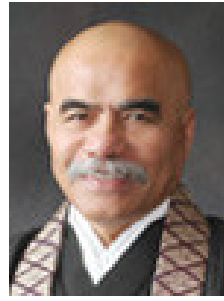




L.A. Homba
Hongwanji
Buddhist Temple
815 E. First Street
Los Angeles, CA
90012
Tel: (213)680-9130
Fax: (213)680-2210
E-mail:
info@NishiHongwanji-la.org
Website:
www.NishiHongwanji-la.org

本派本願寺羅府別院 輪番法話



輪番
ウィリアム ブリオネス

「お盆」

親鸞は父母の孝養のためとて、一返にても念仏申したること、いまだ候はず。そのゆゑは、一切の有情はみなもつて世々生々の父母・兄弟なり。いづれもいづれも、この順次生に仏に成りてたすけ候ふべきなり。

『歎異抄』第五条

今年もお盆の季節が巡ってきました。残念ながら例年通りの形でのお盆祭り開催はもう一年見送ることといたしました。状況は徐々に改善傾向にあるとはいえ、未だコロナウイルス感染への懸念が完全に払拭されたとは言えない状況であるためです。お盆祭りに代わり、ドライブスルーによるお盆祭りやチキンの販売、ラッフル抽選会、そして婦人会によるサイレントオークションが行われます。お祭りのようなイベントに目が奪われがちですが、お盆が仏法を聴聞する大切な縁であることを私たちは忘れてはいけないと思います。

お盆は亡き人を追悼する時間です。同時に亡き人の人生が今も絶えず私たちと深く繋がっていることに気づく時間でもあり、頂いたものの大きさと深さを改めて実感する時間です。私たちがこうして今あるという事は、先を生きた方々のおかげと言えます。だからこそお盆は私たちに感謝を表現する場なのです。その感謝の気持ちが具体的にはお墓参りやご法事、そして自らの人生を見つめなおすという行動によって表現されるでしょう。言い換えるなら、お墓参りやご法事は亡き人のために生きている私たちが振り向ける功德ではなく、ご縁が私となつているといふ真実に目覚めた時に私たちの中に自然と湧き上がる深い喜びと感謝の表現なのです。

「お盆は亡き人へ善行を振り向けるものではない」と言うのと、首をかき上げる人もいらいらするかもしれない。確かに盆踊りの起源と言われるお話は「神々」へのお願いのお話に聞こえます。また、新聞やメディアを通してよく聞かれるのは、お盆はあの世から死者を年に一度お迎えする行事であるというものです。

冒頭に紹介したのは『歎異抄』第五条の一節です。ここで親鸞聖人は父母に対する孝養、そして先祖崇拝についてご自身の受け止めを表現されています。聖人が生まれる前、そして生きた時代では、法要を勤める、寺院や仏像を建造する、読経や念仏、これらはすべて亡き人の菩提を弔うためでした。(三ページ)

【各ページ案内】

- 一頁 総合
- 二頁 「この話ご存じでしたか」
- 三頁 法話

【新型コロナウイルス感染症に関する対応について】(六月九日現在)

羅府別院では新型コロナウイルス感染症拡大防止の為、各種対策を実施しております。

日曜礼拝・特別法要・永代経祥月法要につきましては、オンラインにて生配信をしております。お手数ですが、ご参拝をご希望される方は、NishiDharmaCenter@gmail.com(まじい)連絡ください。

COVID規制の緩和を受けまして、一部サービスが再開されました。お葬儀、法事、還骨につきましては、本堂、ウイステリア、納骨堂がご利用できるようになりました。詳細の確認は寺務所までご確認くださいませ。

引き続き納骨堂参拝をされます方は、事前に来院のご連絡を頂けると助かります。

*米国内の社会情勢の変化で、予告なく別院の方針が変わる場合があります。最新の情報は、当院Websiteを確認頂くか、お電話にてお尋ね下さい。

合掌

【最近の別院の写真】(上写真)西センターの子どもたちが横断幕を作ってくれました！(下写真)オン・オフラインの両方で、お盆の準備には多くのボランティアが関わっています。皆さんと安全と健康



一言居士

◇「逃げるは恥だが役に立つ」この言葉に聞き覚えのある方は、日本のエンタメ情報に詳しい人だろ

う。◇ハンガリーのことわざを冠せられた通称「逃げ恥」こと、星野源氏と新垣結衣氏が主演を務めたこのテレビドラマは、2016年の冬に放映され、当時星野氏が歌う主題歌の「恋」と共に日本中で大人気となった。◇今年に放映された特別版の撮影をきっかけに両氏が本当に結婚されたことは記憶に新しいが、二人はドラマの中で

は仮面夫婦という設定だ。とある事情で雇用主の夫と被雇用者の妻という契約を交わした二人は次第に惹かれ合うようになり、◇ドラマは意外にも社会派で、結婚というキーワードを軸に周りに認めてもらう幸せから、自分が幸せと思える生き方が受け入れられつつある今の日本で、結婚を仕事と割り切ることでそれぞれの幸せを得よう模索とする二人の姿は世相と軌を一にする。◇一方でことわざの元の意味は、自分の戦う場所を選べという事らしい。逃げてでも良いから自分の得意なことを発揮できる環境に身を置きなさい

というところらしいが、そう上手く割り切れないのが人間だろ。逃げるは恥だが役に立つ、しかし、それには勇気が要る。



【七月・八月のご法縁のご案内】

◇ウイルスにより、内容を中止・変更する場合がございます。

お盆ドライブスルー

七月十日(土) 午後二時から午後五時

永代経祥月法要(於 オンライン)

七月十一日(日) 午後一時

初盆会

七月十七日(土) 午前十時・午後一時

墓参り(於 エバーグリーンセメタリー)

七月十八日(日) 午前九時

孟蘭盆会(於 オンライン)

御講師 宮地タカシ 師(サザンアラメダ仏教会)

七月十八日(日) 午前十時 日英

戦没者追悼法要(於 オンライン)

八月一日(日) 午前十時

永代経祥月法要(於 オンライン)

八月八日(日) 午後一時

日曜礼拝(於 オンライン)

毎週日曜日 午前十時

別院お休み(Independent Day)

七月四日―五日

【この話ご存知でしたか】増山栄子

『LA YBA SANGHA』ロサンゼルス青年仏教協会公式出版物

1957年2月 月刊誌12巻、2号

「三人の出場者が雄弁家の栄誉を競う(南部地区 YBL 連盟会議)」

三人の審査員が来月の WYBL の会議で SDYBL を代表する出場者を決定します。マーガレット・うえき、ヘウエストロスアンゼルス、グレイス・わだ(洗心)、ジューン・わかさ(ロスアンゼルス)が雄弁家コンテストで LA YBA を代表します。彼女はルースベルト高校冬の卒業生で、教育課程をイースト LAJC で勉強します。ジューンは Jr. YBA の書記で、日曜学校と YBA の両方でオルガン奏者としての奉仕もしています。彼女の趣味の中には、絵画と衣装デザインがあります。

西別院タルマスクールの教員 1957年



NICHIJONJI SUNDAY SCHOOL TEACHER STAFF · 1957

1957年6月 12巻、6号

「踊りの稽古が本格化」

お盆を一月後に控え、プログラムのテンポが加速しました。通常通り、踊りはウェラーストリートで両夜開催されます。現在、日曜学校のナンシー・ないとうとアシスタントの指導による踊りの稽古が進行中です。踊りの稽古は、毎週、月金の午後七時三十分からセントラルアベニュー近くのセカンドストリート広畑駐車場であります。今年、三つの新しいダンスが追加されました。「実り音頭」「平和音頭」「活惚れ(かっぼれ)」です。

1957年7月 12巻、7号

「今週末のお盆は大衆を期待」

また生き生きとしたお盆カーニバルの時です。七月十三日と十四日、この日付を覚えておいて下さい。セカンドとウェラーストリートの郡駐車場が場所です。着物や法被(はっぴ)を着た百五十人以上のダンサーが参加するでしょう。ストリートダンスは、午後七時頃からウェラーストリートで両夜開催されます。

今年はお盆の参加グループがあり、さまざまなゲームやたくさんのおもちゃがあります。今年利用できるさまざまな売店や屋台は、お皿の上のニッケルトス、風船ダーツ、コイン上の輪投げ、チックタックトロー、ダイムピッチ、ニッケルピッチ、十二才未満から二十才以上、ペニーピッチ、パンダピッチ、コーン瓶トス、ピンポントス、レコードピッチ、魚釣り、ラッキーストライク、ショウユピッチ、エレクトロカルボードのダイムピッチ、アッドオムアップダーツ、ゴールドフィッシュトス。食べ物の売店は、寿司、コーンドッグ、トウモロコシ、スナックバー、タマリーとハンバーガー、ソーダ、コーヒー、ホットドッグです。

参加グループは次の通り。パサデナ仏教会、パサデナ YBA、パサデナ婦人会、パサデナ Sr. YBA、パサデナ Jr. YBA、サン・バレー Jr. Matrons、ロスアンゼルス Jr. Matrons、ティサラナ(Ti-Sarana) Chereomis、ハリウッド Jr. Matrons、日蓮 Jr. YBA、高野山 Jr. YBA、ロスアンゼルス YABA、ロスアンゼルス Jr. Sangha Busy Bees、ロスアンゼルス理事と主催者。

以下配役の担当者。西の屋台と売店の責任者(トッシュ・わしざき、ジョー・わたり)、パンダ・ピッチ(くすもと・とし、アル・たまりぶち)、コーン瓶ピッチ(ジョン・やまだ)、アッドオムアップダーツ(ハリ・しばた)、魚釣り(タッド・まとい)、リングトス(サム・ありざ)、ソーダ

ポップ。

ラッフルの販売活動には熱意を感じます。「1957年6月、「カーニバル委員会は来月の大行事の準備」：賞品は次のとおりです。一等賞：Grundig ハイファイコンソール型二等賞：おそろいの椅子セットのデンマークのモダンなダイネット 三等賞：デラックス RCA クロックラジオ その他多くの賞」

このカーニバルは現在 YBA の主な収入源であるため、どのような形でも援助は委員会とメンバーに大いに感謝されます。第十一回お盆に一堂に会し、これをすべての成功の成就に。

「やぐらが Junior を先導 1957-58」

ロスアンゼルス YBA は先月選挙集会を開きました。本年度の会長に選出されたのはやぐら・けんでした。他の委員は次の通りです。エディ・さかた(男子副会長)、ベティ・おかだ(女子副会長)、まつはら・きよし(書記)、ジェーン・きし(通信)、ルビー・わかやま(会計)、ノーマン・いのうえ(広報兼記録)、ハワード・みやもと(男子運動部マネージャー)、ベッシー・たなか(女子運動部マネージャー)、デビッド・いまい(宗教)

Jr. YBA の年間行事表の次の大きなイベントは、レイバーデーの週末に予定されている南部地区 YBA の連盟会議です。

1957年8月 12巻、8号

「LABCC キャンプ委員会は8月29日から9月7日までの九日間の開催準備をします」

LABCC キャンプ委員会は現在、毎年恒例の「キャンプ」ヤラニへの団体旅行のために約四十から五十人の職員がいます。委員会によると、現時点で約八十人の子供たちが登録しています。まだ登録は開いています。年齢制限は九才から十三才です。子供たちはお寺で登録できます。

西本願寺は現在約二十五人の子供たちがキャンププログラムに登録しています。締切日の八月二十二日の前にはもっとサインアップがあると予想しています。

キャンプは八月二十九日に開始して、九月七日に終了です。楽しく健康な十日間の気晴らし。

YBA のシニアスタッフや日曜学校のスタッフの多くは、これまでと同じようにカウンセラーを務めます。役割の配置は次のとおりです。ジョー・わたり(男子部担当キャンプ理事長)、サツ・よしだ(副理事長兼女子部担当)その他のカウンセラー、アル・しばた、増山栄子、ミッシェル・かとう、

ナン・ないとう、トム・ぶつみょう、ベン・じんかわ、マス・さいき、はたけやま・きよこ。

(翻訳 伊藤千鶴子)



LABCC キャンプのキッチンメンバー

(一面から)つまり、生きていく私たちの功德によって亡き人の死後の安寧が約束されると考えられていたのです。しかしながら、親鸞聖人はそうした考えから決別された方でした。『歎異抄』から伺えるように、聖人は両親や他の人への功德の回向としての念仏を諫めておられます。

真宗門徒にとってお盆とは諸行無常の真理を大切な人との別れを通して深く実感する時です。そして自らの生き方を見つめ直す機会であり、お念仏を心から喜ぶ時間でもあります。

身から溢れる喜びと感謝の気持ちが盆踊りとして受け継がれてきました。残念ながら今年も、星空と夜の夜景の下で太鼓のリズムに合わせて盆踊りを楽しむことはできません。けれども、私たちの人生に絶えることなく影響を与えてくれている多くの縁、亡き人から受け継いだご恩に想いを馳せる時間をほんの短い時間でも結構です。今年も引き続き保っていただることを願っています。

量り知れないご縁のおかげで今の私がある、ということに改めて気づかされた時、私たちの身と心を満たすのが他でもない喜びと感謝の気持ちではないでしょうか。だからこそ、浄土真宗ではお盆を「歓喜会」と呼び大切にしてきたのです。

南無阿弥陀仏



2021年度 年忌法要早見表

法要の日時が決まりましたら
お寺へご連絡下さい。

1	1	1	1	2	2	2	2	2
9	9	9	9	0	0	0	0	0
7	8	9	9	0	0	1	1	2
2	9	7	9	5	9	5	9	0
年	年	年	年	年	年	年	年	年
	三十三回忌	二十五回忌	二十三回忌	十七回忌	十三回忌	七回忌	三回忌	一周忌
	五十回忌							

「法味楽」味わう×楽しむ 仏教



羅府別院 開教使
村上 響

「夏の音色」

夏です。気温は上がり強い日差しが暑さに拍車を掛けています。趣味で始めた自動車修理に使っている車はコンバーチブルですが、それに乗って運転する時は屋根を開けたまま走ることが多いこの私も、この頃はあまりに強い日差しに負けて、屋根を閉じて走ることがしばしばあります。普段は屋根を開けて車の風切り音を聞いて運転することが大半なので、久しぶりに屋根を閉じて走った時は車内が静かすぎて、運転している気がしませんでした。

ロサンゼルスは誰もが知る大都市です。ここに限らず都会は車の排気音や空調の羽が回る音、甲高い緊急車両のサイレンの音などが飛び交っています。屋内でも電話の呼び鈴、スマートホンの通知、ラジオのスピーカー、掃除機の排気音から話し声に至るまで、色々な音の中で私たちは生活しています。

音と言ってもその種類にはけっこうな幅があります。窓枠が揺れるほどの低い低音から耳を突くような高音、それに加えて音量の大きさも「ささやき」くらいゆるい爆音まであります。その中でも私は大きな音が苦手です。特に高い音が聞こえると集中が切れてしまうので特に苦手なのです。お寺にいる時はほとんどの時間を法話の原稿や案内などの書き物に没頭していたり、また調べ物で本を読むことが多いので、その時にいきなり電話の呼び鈴や緊急車両のサイレンのような甲高く大きい音が聞こえてくると、心臓に悪いくらいびびります。集中している分私の耳は小さな音でも拾いますから、ここだけの話、私のオフィスの電話はスピーカーの音量をかなり絞っています。甲高く大きい音は人の気を引く性質があるようです。

気を引く音と言えば、セミの鳴き声は文字通りオスメスを引き寄せるためにあの独特な音を出すそうです。今年は「17年ゼミ」ことブルード×の大量発生の中で東海岸を中心に相当数のセミが一齐に孵化したそうです。何十億、ひよつとすると何兆という数のセミが一齐に現れて鳴き始めると、音を楽しむどころではありませんね。

日本の夏の音色と言えば風鈴が欠かせません。夏になると軒先の窓辺に風鈴を飾るご家庭があります。今は風鈴の音は楽しむためにありますが、元々は疫病が流行しがちな夏の時期に風鈴が鳴らす音が魔よけになつていたそうです。風が強いものを運んで来ると信じられていた当時からこそ、風が吹いた時に魔よけの音が鳴って悪いものを家から遠ざけていました。その役割はちょっと鹿威しにも似ていますね。それが偶々、風にあの涼しげな見た目と音のイメージが重なって、夏の涼をあらわす代名詞になりました。(今は屋内のエアコンから送られるつめたい風で風鈴が鳴っていますから、本当の意味で涼しい音です。)

このように音には色々な種類があります。音は他者の気を引いたり、あるいは遠ざけるはたらきもありますが、あるいは、音楽みたいに喜びや悲しみなどの感情を表現できたりします。ライブ会場でロックバンドが作り出す会場の一体感や、クラシック音楽に連想される美しさ、川のせせらぎが想起させてくれる清涼さも音のはたらきの一つでしょう。このように音のはたらきを挙げていけばきりがありませんが、いずれにも共通する音のはたらきとして、私たちが何かに集中させる作用があるようです。

お浄土について、仏説大無量寿経と阿弥陀経にはこんな一説があります。

清風、時におこりて五つの音を出す。微妙にして宮商、自然にあひ和す。

この音を聞くもの、みな自然に仏を念じ、法を念じ、僧を念ずるの心を生ず。

お浄土では宝樹からなる林が心地よい風に吹かれると、宝樹に咲いた寶石からなる花と葉がこすれ合つてこぼれるような美しい音を奏でる。そして、その音を聴いた者たちは自然に仏法僧を念じる心が起こされると言います。

阿弥陀様のお心を頂戴する私たちは、お浄土の音を実際に聴く修行をしたりはしません。そうしなくてもお浄土の音はいつも聞いています。東本願寺の学僧、安田理深師はこのような言葉を残されています。「お念仏は浄土のことばである。」

常日頃から聞かされて、気付かして下さるのがお念仏の音のはたらきではないでしょうか。そして気付いた後に私たちがもう一度お念仏に耳を傾けると、心はずと仏様を想っているはず。合掌

新連載 【浄土のことば】

「阿弥陀仏」

阿弥陀は古代インド語のアミターバとアミターユスを音写したもので、漢文字体に意味はありません。ですがアミターバは無量の光、アミターユスは無量の命を意味します。

無量の光は差別することなく世界を隅々まで照らすので仏の智慧と言われています。一方で無量の命は、遙か昔から遠い未来まで常に凡夫を照らし続けるための限りない時間ですから、こちらは仏の慈悲をさします。

光は私たちにとって最も身近な現象です。光にも種類があつてセンサーに使われる赤外線やレントゲンに使われるX線などたくさん種類があります。実は光は宇宙が誕生した頃からありました。ですが、最初の宇宙はあまりに散らかつていたので光すら通れる道がありませんでした。宇宙が約38万歳になった頃、大きく変わった宇宙に隙間ができてやっと光が進めるようになりまし。現在の宇宙の年齢はおよそ138億歳です。今もその時の光が遙か遠くから地球に届いていることが確認されています。

阿弥陀仏はよく光の仏様と言われます。その光が決して消えることなく全宇宙を照らし続けているのは暗闇に生きる私たちが照らすためです。暗闇が晴れると、真実の世界が見えてきます。

